

浦添は地形の高低差が大きく、まち並み風景を眺められる高台があることや歴史的な文化財が点在している特徴があります。

今回はただこウォークのコースになった場所も含めて、**ウォーキングにおすすめの場所を6つ**紹介します。

あなたも今すぐ歩き出したくなる! いつでもできる! 浦添ウォークMAP



▲543mから1.6kmまで全9コースの紹介がされている案内掲示板。ウォーキングの目安に!

今日は公園まで歩いていってみよう!



3 浦添城跡



浦添城跡は舜天王、英祖王、察度王の居城として琉球王国初期の中山(ちゅうざん)の舞台となった場所です。遠くまで見渡せる高台は、国王が見たであろう景色を体験できます。

4 浦添よつどれ



浦添城跡北側にある王の墓です。墓室は西室(向かって右)が英祖王陵といわれ、東室(向かって左)には尚學王と彼の一族が祀られています。「よつどれ」とは琉球の言葉で「夕凧」を意味しています。

5 当山の石畳 (普天満参詣道)



琉球国王が普天満宮まで参詣するときに通った道で、牧港川の流れる谷間に石畳道はあります。馬が転ぶほど勾配が急なことから「馬ドゥーケーラシ」と呼ばれていました。筋力アップにおすすめ! ?転ばないようにご注意ください。

6 浦添大公園



浦添大公園は敷地がとても広く、長いローラーすべり台が目印の公園や市内を一望できる展望台などがあります。自然が数多く残っており、自然を感じながらウォーキングを楽しむことができます。

展望台からの景色は最高!

1 浦添運動公園



浦添市のスポーツの拠点。主要な運動施設には、陸上競技場、体育館、野球場、多目的屋内運動場、まじゅんらんどがあります。陸上競技場は歩きやすく整備されており、午後10時までは照明もついているので、ウォーキングを始める人におすすめです。

2 安波茶橋 (中頭方西海道)



小湾川の上流に架けられた2つの石橋。首里から恩納や国頭へ向かう琉球国時代のルート上にあります。ただこウォーク当日は桜が満開に咲いていました。川が流れる静かな場所です。自然を楽しむことができます。



ウォーキングでストレス解消。心も体もリフレッシュ! 歴史にふれ、きれいな景色を眺め、自然を感じてリフレッシュしながら、あなたらしいウォーキングコースを探してみませんか。

ボランティアの皆さん

ただこウォークの2日間、85人のボランティアの皆さんが参加し、完歩証や飲み物の受け渡しなど様々なサポートを行いました。参加したウォーカーたちはボランティアの皆さんの温かさに触れ、ただこウォークを楽しんでいました。

加藤さん夫婦

県外から引っ越してきた、知り合いなどからこのイベントをおすすめされ、5キロコースに参加しました。浦添城跡には神々しさを感じ、歩いているとなんだか元気になってきました。来年もぜひ参加したいです。

松田さんファミリー

浦添市沢岬在住
 今回は2回目、イベントがあれば積極的に参加しています。今回も家族で参加しました。ビンゴも楽しみながら、普段歩くことができない場所を歩くことができてよかったです。

内間さんファミリー

浦添市宮城在住
 浦添宮城から3キロコースにベビーカーを押しながら参加しました。蝶園と安波茶の湧き水のところが良かったです。子どもが歩けるようになって、次はもっと長い距離に参加したいです。

ただこウォーク 参加者の声